

新刊紹介

印順著 原始仏教聖典之集成

中華民國六十年二月(昭和四十六年)

A5版八七九頁(プラス一六頁)

- 第一章 有閑結集的種種問題(結集と聖典成立)
- 第二章 研究的資料参考書(律藏と論藏)
- 第三章 波羅提木叉經(戒經と戒条)
- 第四章 波羅提木叉分別(經分別とその成立)
- 第五章 摩得勒伽与捷度(律母と捷度部)
- 第六章 比丘尼・附隨・毘尼藏之組織(尼律・付隨、律藏の組織)
- 第七章 經典部類概論(四阿含と九分教)
- 第八章 九分教与十二分教(九分教と十二分教)
- 第九章 原始集成之相応教(雜阿含の成立)
- 第十章 四部阿含(四阿含各説)
- 第十一章 小部与雜藏(諸部派の小阿含―雜藏)
- 第十二章 結論(諸部派の聖典概説)

印順著 說一切有部為主的論書与論師之研究

(說一切有部を主とする論書と論師の研究)

中華民國五十七年六月(昭和四十三年)

A5版七二三頁(プラス二二頁)

- 第一章 序論(阿毘達磨論書について)
- 第二章 阿毘達磨的起源与成立(阿毘達磨の起源と成立)
- 第三章 說一切有部及其論書(有部阿毘達磨概説)
- 第四章 六分阿毘達磨論(六足論)
- 第五章 発智論与大毘婆沙論(発智論と大毘婆沙論)
- 第六章 說一切有部の四大論(婆沙論の四大論師)
- 第七章 大毘婆沙論的諸大論師(婆沙論の諸大論師)
- 第八章 說一切有部の譬喩師(譬喩師・婆須蜜・瑜伽師)
- 第九章 上座別系分別論者(分別論者・舍利弗毘曇等)
- 第十章 阿毘達磨論的新猷(甘露味論・阿毘曇心論等)
- 第十一章 經部譬喩師の流行(譬喩師・經部・成実論等)
- 第十二章 闍寶瑜伽師の發展(小乗と大乘)

の瑜伽師)

第十三章 阿毘達磨論義的大論弁(俱舍論・順正理論等)

第十四章 其余論書略述(俱舍釈その他の諸論書)

著者の印順師は中国台湾における現代唯一の仏教学者である。右の二書の目次内容によっても知られるように、原始仏教から部派仏教にわたる経律論の三藏聖典を、主として漢訳資料によって総合的に研究している。近代日本におけるこの方面の研究は多く参照され著者が独自に研究開拓している部分もある。直接にパーリや梵語の原典には当たっていないようであり、南伝大藏経を資料としている面があつて、この点では徹底的な研究とはいえないが、梵パの理解や読解力もあるようであるから、漢訳を自由に駆使できる外国人の研究としては、この分野ではもっともすぐれたものであり、わが国の学者も一応は参照すべきものである。

柳田聖山著 初期の禪史 I (禪の語録 2)

楞伽師資記・伝法宝紀

筑摩書房 四六・三月